

IV 人と産業の成長を支え 発展し続けるまち

沖縄アリーナ推進事業（予算額：約35億3257万円）

琉球ゴールデンキングスのホームゲームやコンサートなど、これまで沖縄で見ることが出来なかったイベントが開催される県内最大となる、一万人規模のアリーナが、令和2年度に完成しました。県内外から人々が集う施設とするため、駐車場等を含めた周辺環境の整備を進めています。



IV 人と産業の成長を支え 発展し続けるまち

FIBAバスケットボールワールドカップ2023機運醸成事業 (予算額：約1015万円)

2023年、沖縄アリーナで開催される、バスケットボールの世界大会『FIBAバスケットボールワールドカップ2023』の成功に向け、イベントの開催や街全体で盛り上げる取り組みを行ってまいります。



(仮称) 沖縄サーキット整備事業 (予算額：約3912万円)

モータースポーツを沖縄市の新たな観光資源とするため、サーキット整備に向けた取り組みを行っています。

モータースポーツの楽しさを多くの人に知ってもらうため、「コザモータースポーツフェスティバル」の開催を支援するとともに、新たに完成した「モータースポーツマルチフィールド沖縄」では、様々なモータースポーツを行うことができる施設となっております。



IV 人と産業の成長を支え 発展し続けるまち

沖縄こどもの国整備事業（予算額：約13億1967万円）

沖縄県内で唯一の本格的な動物園である「沖縄こどもの国」の区域を広げ、動物の園舎や自然科学などを楽しみながら学べる施設を整備することで、県内や県外、国外からも多くの方々が来園するような、日本一ユニークな施設づくりに取り組んでいます。



創業・起業総合支援事業（予算額：約3970万円）

沖縄市の中心市街地（一番街）に起業家支援拠点「Startup Lab Lagoon（スタートアップラagoon）」において、「ビジネスを始めたいけど、どうしたらよいかわからない。」「ビジネスアイデアはあるけど、ニーズがあるかわからない。」といった、起業前の方に対して、起業に必要な知識や資金集め、起業後の販路拡大等、様々な相談に対し丁寧なサポート・アドバイスをを行います。また、AIやIOT、ICT技術を担う人材の育成に取り組んでおり、3Dプリンタやレーザーカッターなどを使った新しいものづくりも体験できます。



IV 人と産業の成長を支え 発展し続けるまち

スポーツツーリズム推進事業（予算額：約1995万円）

沖縄市では、「スポーツコンベンションシティ」を宣言し、活気と共感に満ちたスポーツ交流のまちづくりを行っています。スポーツツーリズム推進事業とは、スポーツを『観る(観戦)』『する(楽しむ)』ための移動だけではなく、周辺の観光要素や、スポーツを『支える』人々との交流や地域連携を付加した旅行スタイルを提案し、スポーツと観光を融合した、沖縄市の新たな魅力を発信し、観光誘客を図る事業となっています。

沖縄市がホームタウンである、FC琉球や琉球ゴールデンキングスなどプロスポーツ観戦時に、市内の店舗を案内することや、アウェーでの試合においても、沖縄市の魅力をPRし、県外・市外から観光誘客を図る取り組みを行っています。

「スポーツツーリズム実証業務委託」



スポーツコンベンションシティの推進
及び
スポーツと観光を融合したスポーツツーリズムによる観光客誘客